令和８年度　第１回　印西市公民館運営審議会　会議録

１．開催日時　　令和８年１０月１３日（火）
　　午後２時００分～午後３時２５分まで
２．開催場所　　印西市立中央公民館　４階　視聴覚室
３．出席委員　　１１名
齊藤委員、石丸委員、篠田委員、松山委員、荻原委員、畑中委員、飯沼委員、長尾委員、美馬委員、門脇委員、泉水委員
４．欠席委員　　２名
杉田委員、早川委員
５．事 務 局　　中嶋生涯学習課長、富田中央公民館長、遠藤小林公民館長、海老原そうふけ公民館長、松田印旛公民館長、木村本埜公民館長、木村生涯学習課主査、海老原中央公民館主査、酒井中央公民館主査、コスモスパレット指定管理者（２名）
６．傍 聴 人　　１名（定員５名）
７．議　　事　　１．報告事項
（１）令和７年度事業報告
（２）令和８年度事業の進捗状況について
（３）(仮称)生涯学習ビジョンについて
（４）公民館の在り方について
①今後の公民館の在り方について
②利用制限の緩和について
③中央公民館の今後について
２．その他
８．会 議 録

	次第１～３について 開会に伴い、出席委員数過半数により会議が有効であること、会議の公開により傍聴者が１名であることを報告した。 また、議事録署名委員の指名を行った。 次第４　報告事項 （１） 令和７年度事業報告 資料に基づき、中央公民館、小林公民館、そうふけ公民館、印旛公民館、本埜公民館、コスモスパレットの順に各館ごとに令和７年度２月以降の実施事業及び令和７年度主催事業の総括について報告した。 ・中央公民館 ２月以降の実施事業なし。また、令和７年度主催事業の総括について報告。 ・小林公民館 ２月以降に実施した大人対象事業２事業について報告。また、令和７年度主催事業の総括について報告。 ・そうふけ公民館 ２月以降に実施したこども対象事業１事業について報告。また、令和７年度主催事業の総括について報告。

	・印旛公民館 2月以降の実施事業なし。また、令和7年度主催事業の総括について報告。 ・本埜公民館 2月以降の実施事業なし。また、令和7年度主催事業の総括について報告。 ・コスモスパレット 2月以降に実施した大人対象事業5事業について報告。また、令和7年度主催事業の総括について報告。 ＜質疑応答＞ 質疑なし。 （2）令和8年度事業の進捗状況について 資料に基づき、中央公民館、小林公民館、そうふけ公民館、印旛公民館、本埜公民館、コスモスパレットの順に各館ごとに令和8年度事業の進捗状況について、9月末までに実施した主催事業を事務局より報告した。 ・中央公民館 こども対象事業4事業、大人対象事業5事業について報告。 ・小林公民館 こども対象事業7事業、大人対象事業5事業について報告。 ・そうふけ公民館 こども対象事業6事業、大人対象事業2事業について報告。 ・印旛公民館 こども対象事業5事業、大人対象事業3事業について報告。 ・本埜公民館 こども対象事業5事業について報告。 ・コスモスパレット こども対象事業2事業、大人対象事業7事業について報告。 各館から報告後、中央公民館長より、団体育成事業、個人学習支援事業の実施状況について報告した。 その後、質疑応答を行った。 ＜質疑応答＞
委員	配布資料のコスモスパレットについて資料の修正をお願いしたい。 名称が「交流館まつり」となっているが、今年に限っては「だんご」と共催なので、名称を変更し、両者が合体したような名称になっている。下でもパンフレットが配布されている。また、アートギャラリーの開催が21日から26日の午前中まで行われるので、この2日間だけではない。
委員	各事業には定員があり、申し込み人数が定員を上回っているものが結構ある。一方で、参加者は定員を下回っている事業がありもったいない。キャンセルが出たら、

	キャンセル待ちの方に連絡をしているのか。
そうふけ公民館長	特にこども向けの事業は人気があり、申し込みが定員を上回るということが多々ある。参加者については、当日のキャンセルが多く、体調不良やお子様の状況で来られないという理由がある。キャンセル待ちの方にも連絡はしているが、当日の調整は難しく定員を下回ることがある。
委員	小林公民館は、事業名が他の公民館に比べてキャッチーで面白くワクワクするような感じがある。5 月 17 日から 3 回行った「イケてる大人プロジェクトメンズピラティス」は、女性には好評で応募されると思うが、男性は応募しにくいと思う。また、事業名に「イケてる大人プロジェクト」とあると、余計に抵抗を感じる方がいると思う。少しの工夫で応募数は増えると思う。
小林公民館長	事業名を決めるにあたり、講師と担当者で相談し、いろいろな案が出た中で、この名称となった。昨年は「ぽっこりお腹解消！メンズピラティス」という名称を付けた。ご意見を参考に来年度以降検討したい。
委員	中央公民館の「みなづき祭」の実施日が 11 月 29 日とあるが、水無月ではないのに、なぜ「みなづき祭」なのか。
中央公民館長	令和 7 年度は、空調機器の故障により、講堂を中心にいくつかの部屋のエアコンが使えなくなった。水無月ということで、例年 6 月に開催していたが、体調悪化の予防などの観点から、中止せざるを得なかった。今年は開催時期を変更し、11 月末であれば天候等も問題ないことから、11 月末に変更となった。名称に引き続き「みなづき祭」を使う理由は、中央公民館の移転後はまた 6 月に開催したいと伺っている。
	（3）(仮称)生涯学習ビジョンについて （4）公民館の在り方について 資料に基づき、「(仮称)生涯学習ビジョンについて」及び「公民館の在り方について」を事務局から説明した。 ビジョン策定にあたって現時点での検討状況、今後の公民館の在り方、利用制限の緩和、中央公民館の今後について説明した。 その後、質疑応答を行った。
委員	＜質疑応答＞ 中央公民館の老朽化に伴い、にぎわい広場への移転計画がある。移転先として、にぎわい広場以外に他の候補地はなかったのか。調査をどのぐらいしたのか伺いたい。にぎわい広場は、多目的に利用できる広場という目的で作られたと聞いている。 公園利用の他、お祭りや各種イベントに利用され、地域住民にも大変喜ばれている。造られた当時の構想が、短期間で変更になるのは非常に残念に思う。

生涯学習課長	にぎわい広場の土地は、公共施設の集約化を検討するという内容で取得した経緯もある。また、公共施設整備基本方針や適正配置アクションプランにもあることから、中央公民館の移転について検討を進める方向性を今年の８月の政策決定会議において決定した。過去の様々な計画に基づき、中央公民館の移転を考えたものである。これからどのような施設を造るのか、どのくらいの大きさかなど、具体的な内容は、利用サークルの皆様や地域の皆様のご意見、パブリックコメントなどを踏まえ今後決定する予定。検討にあたっては、配布している木下駅前にぎわい広場のワークショップの意見等も参考に行うことを予定している。木下構想と連携を取りながら進めていくことも併せて政策決定会議で決定した。
委員	私が聞きたいのは、にぎわい広場への移転ありきで進んできたのか、ほかに検討の余地がなかったのかということ、その一点。
生涯学習課長	中央公民館の移転については、この場所での建て替えも考えられるが、現在の土地が借地であることや道路環境などを考慮すると、移転が得策であると判断した。また、他の場所の検討については、中央公民館は木下・大森地区が対象地域となっており、地区内に中央公民館が建てられる規模の広い公有地は他にはない。にぎわい広場の活用と木下駅圏の活性化、そういったものを複合的に考慮し、にぎわい広場で検討を進めていくことを決定した。
委員	資料の９ページ目に、④「中央公民館施設状況と移転検討」という項目があり、「老朽化の状況を踏まえ移転の検討を行い新たな機能を備える」とある。新たな機能について、何か具体的に考えはあるのか。また、公民館以外にどのような施設が検討されているのか。
中央公民館長	これから具体的な機能については検討する。なお、複合施設になる可能性が高いと現状では考えている。単に中央公民館の機能がそのまま移転するというものではない。
委員	印西市の新たな施設になると思うが、ニュータウン中央地区から木下に来るのはアクセスが非常に悪い。木下に建てても中央駅圏からは非常に来づらい。例えば、自転車で来ようと思った時に、歩道がなく安全な道路がない。今どき、歩道がない県道があっていいのか。印西市の主要幹線で歩道がないのは問題だと思う。道路整備も並行して行い、多くの市民の方に使っていただけるように環境を整えた方がいい。
生涯学習課長	委員のおっしゃるとおり、交通手段がないというご意見は、先日の意見交換会などでも出ている。そういったことも考えながら進めていきたいと考えている。
	次第５　その他

中央公民館長 中央公民館主査	（仮称）生涯学習ビジョンについて、今後の進捗状況にもよるが、例年、今の時期に第1回、2月ないし3月に第2回、年2回の開催でお願いしている。生涯学習ビジョンの進捗状況によってはもう1回、開催をお願いする可能性がある。決まり次第、早めにお知らせしたい。 郵送でもお知らせした10月17日土曜日「社会教育振興大会」は、災害の状況などを鑑みて中止になった。

会議資料

・議次第
・令和7年度事業報告
・令和8年度事業の進捗状況について
・（仮称）印西市生涯学習ビジョン策定に向けた検討状況【概要版】
・印西市における公民館の現状・課題と今後の方向性について
・印西市立中央公民館施設の今後について
・利用制限緩和後の公民館でできること
・木下駅前にぎわい広場周辺まちづくりに関するワークショップの第１回の振り返り通信
・木下駅前にぎわい広場周辺まちづくりに関するワークショップの第２回の開催案内